

## 特別賞

いつまでも雲が好きでいたいから

赤坂小学校 中山 博雅

ぼくは、理科の学習で雲を観察しました。雲には、いろいろな種類があり中でも一番気に入っているのはすじ雲です。やっぱり自然がつくる雲はすばらしいです。しかし、空気が汚染物質を含んでいると雲も汚染され、あのきれいな雲ではなくなってしまう。

汚染物質を含む雲が出す雨のことを酸性雨というそうです。酸性雨は、植物を枯らすほかに川の生き物にも影響を与え、元気に住み続けることができないようにしてしまうようです。しかし、森林は、人間や他の生き物が生きるために必要な空気の浄化ができるということを知りました。これらのことは森の効用の一つです。こんな大切な森林を枯らしてはならないとぼくは思います。

では、汚染物質の雲から森林を守るには、どうしたらよいだらうかと考えました。ぼくはまず、汚染物質の雲はどうやってできるのか調べ、そのことがなくせる努力が必要だと思えます。

調べてみると、一つの原因として、自動車の排出ガスなどの汚染物質が上空で雨雲の水滴に溶け込むことで、汚染

物質の雲ができることが考えられます。だからぼくらは、もっと多くの人が電気自動車に買い替えて汚染物質を排出しない努力をするべきだと思います。原因はこれだけだと思っていました。工場などが出す硫酸化物や窒素酸化物なども原因になっていることも知りました。この二つの原因を考えると、結局人間が生活するためにうみ出されるものによって環境が破壊されていることに驚きと悲しみを感ずました。いくら人間にとって便利な物でも、やはり自然は大事にしないではいけません。だから、人間と自然が共にうまくいく工夫をしなければいけないのです。

酸性雨を日本や東アジアの国々が協力して調査しているそうです。地域は一つですから、酸性雨の問題は日本だけの問題ではないのです。なるべく早く酸性雨をなくす方法がみつかれば、森林を守り、育てていけるようになると思います。そして、森林の効用でぼくの大好きな雲を安心して見られるようになることが願いです。

ぼくは、この作文を書く前は汚染物質や酸性雨などの名前を知りませんでした。たぶんぼくのように、知らない人がいるかもしれません。今回ぼくたちが環境問題について学習したときに話を聞かせてもらったようにぼく自身がいろいろな人にその話を聞いてあげることが価値のあることだと思っています。たくさんの人に環境について考えるチャンスを与えたいのです。